

病 棟 名：C 病棟

病棟機能：精神科回復期病棟

入院に際してのご案内

C 病棟は男女混合閉鎖病棟です。全ての出入り口が施錠されており、病棟の出入りには原則主治医の許可が必要です。年齢や入院期間、入院の目的等様々な患者様が入院しており、自宅または施設等への退院を目標に援助を行っています。

1. 入院に必要な品物

- 洗面用具・入浴用具・コップ（プラスチック製品）・電気かみそり・ティッシュ
- タオル・バスタオル・室内履き・衣類（ベルトやひも等で調整が必要な物は避けてください）・下着・洗濯洗剤（必要時）
- *入浴用具のシャンプー及びボディソープを自己管理出来ない方は病棟お預かりいたします。
病棟共用はありません。また、ご家族不在の方のみ、外部へ注文しています。尚、自己管理が出来ず皮膚疾患等で専用の物を使用されている方はご相談下さい。
- *日中は普段着で過ごしていただいております。
- *持ち物には必ずフルネームでの記名をお願いしております。
- *履物は内履きとして滑りにくく、足音のしないものでクロックス、スリッパ等はお控えください。
ご高齢の方は、脱着しやすいケアシューズを推奨しています。

2. 治療上病棟への持込を制限している品物

<危険物>

- 針・刃物類・陶器・ガラス製品・カミソリ・マッチ・ライター
- 爪きり・かさ

<食品類>

- 常温保存ができないもの・賞味期限が明記されていないもの・生もの（フルーツ・生野菜含む）・ガム・アイスクリーム・インスタントラーメン・缶詰・酒類等・誤嚥（誤って食べ物を喉につめてしまうこと）の危険性があるもの（あめ・グミ・こんにゃくゼリーなど）

<その他>

- マニキュア・除光液・香水・芳香剤・カラーコンタクト・ヘアカラー
- 電気ポット・電気スタンド・テレビ・健康食品・サプリメント
- 市販薬（原則持ち込み禁止）
- DVD プレーヤー・タブレット機器等（主治医の許可が必要）
- 印鑑・高価な貴金属・貴重品（左記の 3 項目については、必要時には自己管理をお願い

いしています)

*ラジオや音楽プレーヤーを持ち込み使用する際は、必ずイヤホンの使用をお願いします。

*入院に不必要な物品の持ち込みは、主治医と相談後禁止となる場合があります。

3. 入院中の私物管理について

私物は責任を持って自己管理をお願いしております。紛失した場合、病棟では責任を負いかねます。
(ロッカーの南京錠は事務所で購入できます)

4. 病状説明について

ご家族の方が主治医との面談を希望される際は、予約が必要ですので、事前にスタッフへお申し出ください。

5. 入院中の他科病院受診について

主治医が必要であると認めた場合のみ可能です。原則、ご家族同伴で受診していただきます。歯科以外の受診に際しては、受診先の病院へ提出する書類が必要となりますので、必ず事前にスタッフへお申し出ください。緊急時には、スタッフが同伴しますが、交通費や当院の車で搬送した場合は移送費をご請求いたします。

6. 愛煙家の方へ。

喫煙については院内の所定の喫煙所にて行っていただきますようお願いいたします。

受動喫煙の關係上、スタッフ同伴での喫煙はお断りしております。

7. ご家族、保護者の方へ

面会は原則としてご家族の方に限らせていただきます。

面会時間は原則 10 時～17 時ですが、その時間以外でご希望の場合はご相談ください。

また、患者様の状態や治療上やむを得ず制限する場合がありますのでご了承ください。

面会時におやつを持参される場合は、生ものは避け食べきれる量をお持ち下さい。残ったものは必ずお持ち帰り下さい。他の患者様に飲食物を渡すこともご遠慮ください。

8. その他

- 携帯電話の病棟内での所持、使用はできません。使用については主治医の許可が必要となり、外出・泊時に使用可能です。その際、携帯電話はナースステーションで預からせていただきますが、預かり中のキズ・破損等は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 電話は、デイルームの公衆電話（プリペイドカード専用）をご利用ください。電話の取次ぎは行っておりませんが、必要時に折り返しお電話するようお伝えすることは可能です。
プリペイドカードは外来に設置してある自動販売機で購入できます。
- 食品の預かりは行っておりません。
- 入浴は、週 2 回（月・木）行っています。